

香川高等専門学校	開講年度	平成31年度(2019年度)	授業科目	保健・体育V
科目基礎情報				
科目番号	190048	科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	電気情報工学科(2018年度以前入学者)	対象学年	5	
開設期	後期	週時間数	2	
教科書/教材	教科書: 現代保健体育(大修館書店)			
担当教員	吉澤 恒星, 中瀬 已紀生			
到達目標				
様々なスポーツ種目の実践を通じて、①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク(団体行動)やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得、を目指す。				
ループリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
様々なスポーツ種目の実践を通じて、健全な身体の発達及び体力の向上がみられる	スポーツ種目全般について、試合をこなす体力が獲得できる。	得意な種目について、試合をこなす体力が獲得できる。	全ての種目において、試合をこなす体力が獲得できない。	
様々なスポーツ種目の実践を通じて、生涯スポーツ実践のための基礎スキルを獲得できる	スポーツ種目全般について、基礎スキルを体現できる。	得意な種目について、基礎スキルを体現できる。	全ての種目において、基礎スキルを体現できない。	
様々なスポーツ種目の実践を通じて、技術者として求められるチームワーク(団体行動)やルール遵守といった模範的な態度を醸成できる。	授業での種目実践(試合など)においてグループの中でリーダーシップを発揮できる。	授業での種目実践(試合など)においてグループの中で良好な人間関係を構築できる。	授業での種目実践(試合など)において人間関係を構築できない。	
様々なスポーツ種目の実践や保健の授業を通じて、健康に対する基本的な知識を習得できる	健康に対する基本的な知識を十分に習得し、日々の生活の中で実践できる。	健康に対する基本的な知識を習得し、日々の生活の中で部分的に実践できる。	健康に対する基本的な知識を習得できず、実践できない。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	様々なスポーツ種目の実践を通じて、①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク(団体行動)やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得、を目指す。			
授業の進め方・方法	学習目標①～③に対応して、スポーツ種目の実践を実技形式の授業でおこなう。なお、種目によっては体力状況を考慮して内容を変更する場合がある。			
注意点	グラウンド状況が不良の場合は、特に運動場での実施種目について学習内容を変更する。 この科目は、本年度内及び進級後に再試験を実施しない。この科目的単位修得が進級要件となるので、必ず修得すること。			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期 3rdQ	1週	選択(バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール)	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク(団体行動)やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得	
		選択(バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール)	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク(団体行動)やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得	
		選択(バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール)	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク(団体行動)やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得	
		スポーツ大会練習	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク(団体行動)やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得	
	5週	選択(バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール)	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク(団体行動)やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得	
		選択(バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール)	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク(団体行動)やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得	
		選択(バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール)	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク(団体行動)やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得	
		選択(バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール)	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク(団体行動)やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得	

4thQ	9週	選択（バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール）	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク（団体行動）やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得
	10週	選択（バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール）	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク（団体行動）やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得
	11週	選択（バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール）	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク（団体行動）やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得
	12週	選択（バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール）	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク（団体行動）やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得
	13週	選択（バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール）	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク（団体行動）やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得
	14週	選択（バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール）	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク（団体行動）やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得
	15週	選択（バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール）	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク（団体行動）やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得
	16週	試験実施せず	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	40	40
専門的能力	0	0	0	0	0	40	40
分野横断的能力	0	0	0	0	0	20	20